

第2学年〇組 生活科学習活動案

1 単 元 はるの 町 大すき

2 指導計画 (11時間完了)

- | | | |
|-----------------------|---|----------------------|
| (1) 春の町に出かけよう……………3時間 | } | 発表内容を考え合おう (本時1 / 2) |
| (2) 春の公園や野原に行こう……3時間 | | 発表の準備をしよう |
| (3) 見付けたことを発表しよう…5時間 | | 発表会をしよう |

3 本時の指導

(1) 目 標

グループの仲間と協力しながら、個々が行う発表原稿をつくることができる。

【たんけんカード②の記述】 (思考・表現)

(2) 情報活用能力の育成について

数多く撮影した写真から、自分にとって必要な1枚の写真を見付けることができる。

(情報活用の実践力)

自分が伝えたい情報を的確な方法で表現することができる。

(情報活用の実践力)

(3) 準 備 液晶プロジェクタ, デジタルカメラ, 大きな学区地図, たんけんカード①・②

(児童が学区探検で撮影し, 紹介したい場所として選んだ写真を, 使う順番②に提示できるように整理しておく)

(4) 指導過程(太字斜体…情報活用能力の育成にかかわる部分)

時間配分	学習活動	指導上の留意点	評価の観点と方法
3分	1 本日の学習内容を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大きな学区地図を黒板に掲示した後, たんけんカード①を基に学区探検の様子を思い出させる。 ○ この学区地図には, 後日行う発表会で, 子どもが発表した場所の情報を付せん紙に記してはり付けるようにする。 	
17分	2 グループで発表する場所を一人一人が確認した後, それぞれの見所を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個々が発表する場所の見所について, グループでも考えるようにさせる。 ○ だれがどの場所を発表するか, 発表の順番をどうするか, について確認させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 発表を聞く友達が楽しめる内容について考えることができたかを, 話し合いの様子からつかむ。
15分	3 個々で, 発表の言葉を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見付けた施設や設備, 店舗の名前や所在地, その説明, 感想などを発表の中に盛り込むようにさせる。 ○ 発表原稿は, たんけんカード②に記入させる。 ○ 教師が具体的な発表例を示すようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 撮影した写真の内容に合った発表ができるか, カードに記入する様子からとらえる。 ○ グループの仲間と協力しながら, 個々が行う発表原稿をつくることができたか, たんけんカード②の記述からつかむ。
10分	4 グループで進度の確認を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○ グループで個々の進み具合について確認させる。 ○ それぞれの内容について推こうさせる。 ○ 進度に遅れが見られる子どもには, グループ内で助け合うように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ グループの発表として, 友達に分かりやすい発表を考えることができたかを, 話し合いの様子からとらえる。